

岩見沢市内新設校説明会（令和6年6月18日（火） 記念館大地）

この度、本校記念館大地にて、約30名の中学校関係者の皆様をお招きして、岩見沢市内新設校に関する説明会を開催しました。

説明会では、岩見沢東高校の渡辺校長から新設校の教育活動について説明し、岩見沢西高校の伊勢校長から単位制高等学校について説明しました。

また、岩見沢東高校の木村進路指導部長からは、最近の大学入試に関する説明を行いました。

中学校の皆様から予めいただいていたご質問や、当日の質疑応答でのご質問につきましては、次のとおり回答いたしましたのでご報告します。

- Q 1 令和7年度公立高等学校入学者選抜における学校裁量について教えてください。
- ・両校の学校HPをご覧ください。
- Q 2 新設校ではクラス替えは実施しますか。
- ・入学者数や、進路希望による科目選択によって状況が異なるので、現時点ではクラス替えの有無については回答できません。
- Q 3 新設校に、現在岩見沢東高校で設置している特進クラスは設置しますか。
- ・新設校の両学科に、特進クラスを設置する予定はありません。
- Q 4 使用教科書は、両学科で異なりますか。
- ・教科書は、教科等によって、両学科同一、もしくは異なります。
- Q 5 制服など、指定のものはありますか。
- ・ジャージ、Tシャツ、上靴は指定です。指定の制服はありません。
- Q 6 部活動はどのようになりますか。
- ・現在活動中の部活動は、統合後も継続して活動できるようにします。
 - ・顧問は、新設校教員です。
 - ・今年度の新人戦からの合同チーム編成を両校顧問が検討中しています。
 - ・練習では、当面の間、両校の施設を使用することができます。
- Q 7 教育相談体制はいかがですか。
- ・現在両校では、スクールカウンセラーを同じ先生にお願いしています。次年度以降も、生徒、保護者、教職員へのカウンセリングをお願いしたいと考えております。
- Q 8 勉強と部活動の両立は可能ですか。
- ・現在、両校の生徒は部活動の加入率が高く、文武両道に努めている生徒が多いです。

Q 9 最近、高等学校の普通科で「学際学科」と呼ばれている学科があります。「学際（領域）」とは何ですか。

・文系や理系といった分野を分けずに、複数の分野にまたがって研究を進めることです。

Q 10 カリキュラム上、探究活動を行う時間が文理探究科と普通科とで異なりますが、具体的にどのようになりますか。

・文理探究科の方が普通科よりも総合的な探究の時間や学校設定科目（「探究基礎」「探究応用」）が多いので、一日の時間数が多くなることがあります。

・卒業論文作成については、受験勉強を考慮し、3年次（最終年次）の夏までには完成する方向で計画していますが、詳細については、検討しています。